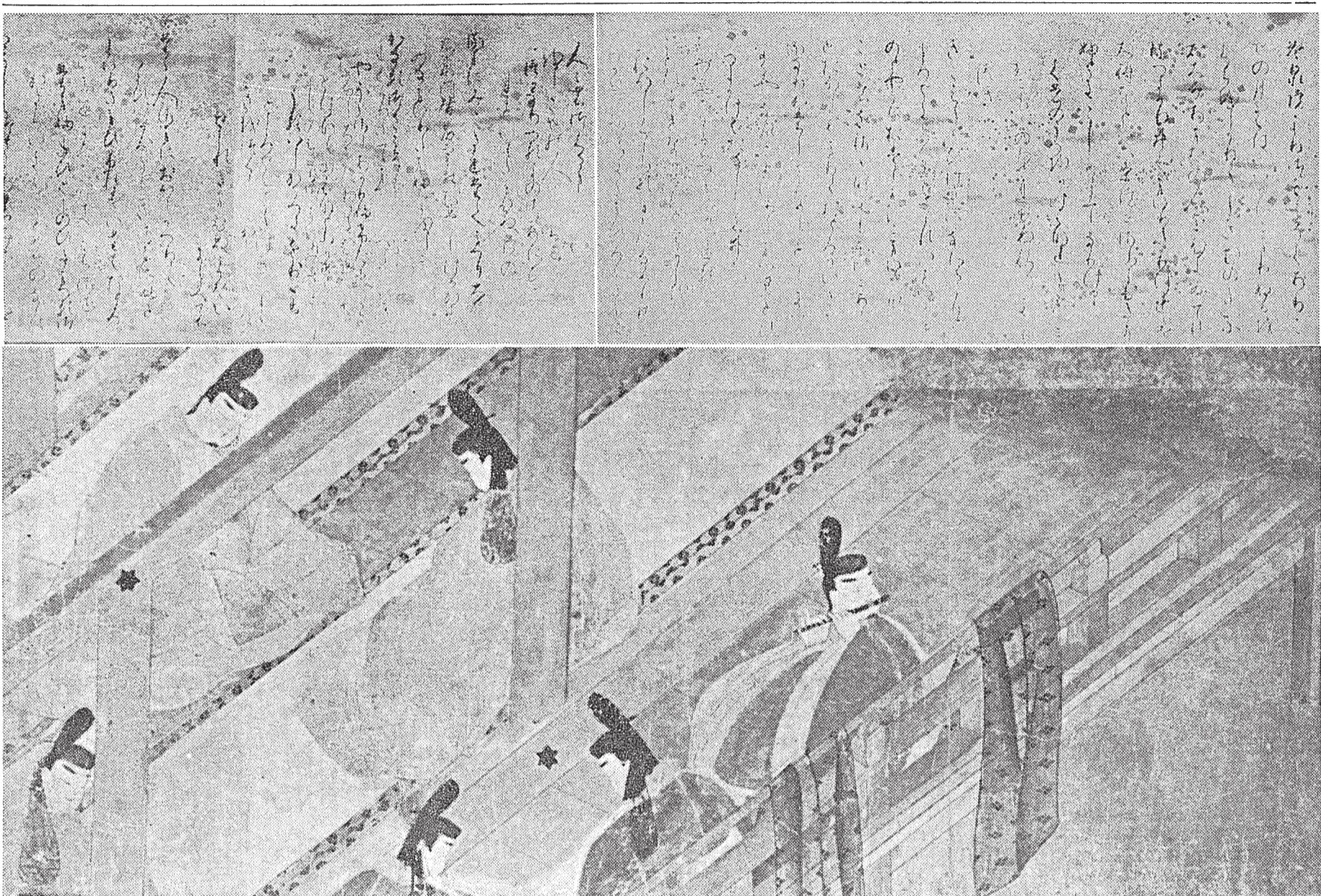


第85号  
広報委員会発行

## 関西大学通信

大阪府吹田市山手町3丁目  
関西大学広報委員会

「源氏物語絵巻」(五島本)より

## 名月の夜の光源氏

清水好子

崇式部が、天皇の秘密の父を遇するのに、准太・夫皇のポストを譲り出したのは、いくら彼女が政権の中枢にいる藤原道長家の侍女であったとほんとう、当時の読者は實を衝かれたことであろう。

歴史上には、天皇の母后が尼になったとき、皇太后職を解め、上皇に准じる待遇をした例はあるけれども、上皇とは、譲位した天皇のことであるから、天皇の父について、上皇に准じる扱いというのは考えられないのである。

崇式部は、父天皇の皇后、つまり義母に恋をして、秘密の子を儲けるという運命を主人公に与えた。その皇子を無事即位させたために、政權の疑惑と追跡を避けるべく、光源氏は須磨明石に身を潜めたりする。

「須磨には、いよいよ心づくしの秋風に、海は少し遠けれど、行平の中納言の間吹き越ゆると言ひけむ浦波、夜々はけないと近く聞えて、

またなくあはれなるものは、かかるとこの秋なりけり」

といふ、当時の讀者が愛讀したにちがいない文章で始まる流謡の生活も、じつは、政治家としての深い配慮に基いてゐるが、そういう生真面目な政治をもじり押えた上で、構想されているので、この物語は長く読むに耐えるのである。

わがじ、光源氏は都に帰り、秘密はみと保れたまま、皇子を即位する。光源氏は桂石の臣として政界に地歩を占めてゐる。

ところが、天変しきりに起り、帝の母后（光源氏の秘密の恋人）をはじめ重要な人物も次々に死んでしまうので、儒教によつて教育されてゐる帝は、政道に苦があるのかと思ひ悩んでいた。護持僧の密奏があつて、この天変地異は、寒父光源氏を父として崇めないと由来すると悟つたのであった。

そりや、誰とも相談するにのこない天皇は、いかにすべきかをあつぱの前に学ぼうとする。そして、物語では、

「いよいよ御學問をさせたまはり、おまほの書を御覽するに、唐士には、あらはれても忍びてお乱りがはしき」といふとばかりけり。日本にはまの御覽じるむひねば。」

と書く。帝王学の書物、すなはち歴史があれこれ読んだるのに、中国の歴史には、公然としてお腹にいるが、王統の乱れはまことに多い。

が、わが國の歴史にはまったく見だせない……。

だが、物語は、すぐ続けて、いふ書く。

「たゞひあるむじとも、かやつて忍びたまはりとおまほ、いかで伝へ知らむやうのあひむじある。」

よしやあつたじとも、みんな秘密にしてござるむじとも、それをじつに伝え知るすべがあつてか……だから、わが國の歴史じて、いくらかぐる返しておじも、事を知るすべはないのだ、書いてないからと言って、事実が無かつたとは言えないのだ、けんに私がその説をだ

……と、天皇は思つてある。

源氏物語には、このあと有名な蟹の巻の物語篇があつて、そりや、

「日本紀（わが國最初の正史、日本書紀）などまだ古きをか。これら（物語）にいふ、道々しづくほし事」とはある。

と、光源氏に言わせてゐる。冗談のような口ぶりでいわれたのであるが、前の帝の感懐と考究をせよとい、歴史（儒学）は、れっきとした男性の学問。物語は女子供の感みものと、決まっていた当時の風潮のなかで、架空の物語に托して、崇式部もなかなか言いたいことを書つてゐる。不倫の恋をもつて、皇統の乱れを策したじつめで、大それた企みである。

さて、皇位繼承の秘密はあくまでも守らねばならない上じて、帝はやむなく譲位を断念し、せめての思いから、光源氏を准太・夫皇にする、という次第だが、父と子は一人だけ、眞裏を知りながら榮華を極めてゆくなかで、公然と親子として振舞い隣を合つことはあくまで許さない。

それだけに、光源氏にはほかにすぐれた子女のないけれども、誰よりも、この秘密の手がいとして気がかりでならない。

ある年の八月十五夜、晩年の源氏は、すでに譲位したわが子を上皇御所に訪れる。ここに皇子に恵まれず、一代限りの皇位を終わったわが

血筋に、天の訓を與る想いで、上皇へのあわれみといくじみを増してゆく。

平安末期、おそらく宮廷で創作されたと思われる国宝『源氏物語絵巻』（鶴川翠陰堂・五島美術館蔵）は、鉛筆の巻のこの場面を描び、仲秋名月を背にする光源氏と上皇対面の場に、わざと月光を受ける上皇の面影に較べ、よつとよつと光源氏嫡男夕霧が横笛を吹く圖を描いている。近世初頭の後陽成天皇宸筆とされる『源氏物語絵巻』（大阪女子大蔵）は、中世以来の伝統的な源氏絵の圖様を集大成したものであるが、そこにはこの場面はとれれていない。それゆえそれは平安朝の源氏物語の読み方を寫せた貴重な一葉である。

(文学部教授)

千里眼

東京外國為替市場の動向に照らして見るべく、先月中旬には、百八十円代といふ。近年、われわれが体験したことのないような安価格にまで下落している。この事態を、数年前、あるいは十数年前まで、世界の各國が、官民ともに、國際決済のための基軸貨としてのドル、また、通貨種の最も安定した貨幣としてのドルの取得に血道を擧げていた時期と対比すると、まったく隔世の觀がある。▼休みだけから年末までの四方月間は、学生も教員も、ともに、最も充実した日々を送ることが出来る期間である。この期間は、同時に、公的ないし私的な各種の行事が集中している期間でもある。▼これを、本学の実情に照らして見ると、つきの通りである。▼まず、九月末には前期試験が実施される。試験は、講習が、平素、實驗に、教學に精進した成績が、公式に評定せられる場である。▼十月から、後期に入り、新しい講義がはじまる。▼十一月には大学祭（もしくは学部祭）が実施せられ、文化的・学術的な諸活動の成績の発表、各種のリクリエーション等の諸行事が行われる。▼また、十月中旬に入ると、四年次生の学生講習の試験活動が始まる。四年次生の講習は、今日までじつつかつて来た巨大魂であって、見事、終了間際で、最後に、健闘に十分注意され、一年中で、最も競快な期間を有意義に過ごされた







# 特集 新刊紹介

本紙では、先生方の  
日々の研究成果を一  
冊にまとめられた  
ものを、毎月一、三冊  
活動による多数の研究  
紹介している  
が、昨今の活発な研究  
活動による多数の研究  
紹介している

が、昨今の活発な研究  
活動による多数の研究  
紹介している

法部教授 沢井 裕著  
**「隣地通行権」**  
(一社・二六〇〇円)

隣地通行権は、相隣關係(隣接  
する不動産に関する所有権相互間  
の法律關係)において、その中心  
的概念として、われめて重要な  
意味を有している。しかし、この  
問題についての理論的な蓄積は、  
これまで必ずしも満足なもので  
はなかった。一方、近時、分譲な  
い形での土地の細分化が進むた  
ことで、これをめぐる紛争は増加  
し、また、民法典が予想した以上  
に多様化している。このような状  
況の中で、紛争の法的処理の現実  
を示す裁判例の総合的・理論的な  
研究が、学問的にも実務的にも切  
実な要請であった。

著者は、これに応えるものとし  
て、すでに、昭和四十六年、「隣  
地通行権裁判例の研究」(一社)  
を公にしているが、今回、その  
旧著に、新たに裁判例、学説を補  
充して、全面的に筆を加えたもの  
が、本書である。本書では、公表  
された隣地通行権に関する裁判例  
を網羅的に収集・整理し、綿密  
に分析・検討していくこと、き  
わめて地味な手堅い作業が展開さ  
れている。

隣地通行権の問題に初めて理論  
的に取り組んだものとしての旧著  
は、場当たり的な解決をしてきた  
あるいは、そつせざるを得なかつ  
た実害、一定の指針を与えるもの  
として高い評価を得たが、本書  
は、隣地通行権をめぐる理論的水  
準をさだめるものとして、大  
きな意味をもつものとなつた。

ドストエフスキイの作品は戦  
前からおもに米川、中林といった  
ロシア語界の先達によって紹介さ  
れていた。戦後江川卓原卓也、  
工藤精一(本校教授)等の新人に  
よる紹介が行われ、その集成と  
して新しい平明な訳による全集が  
新潮社から出版され、日本におけ  
るドストエフスキイ理解はいっそ  
その時からすでに十年余を経過  
する。その間に、著者等は、  
勉学の糧となるものと  
思っていたので、一読願いた  
い。

文学部教授 工藤精一訳  
**「罪と罰」**  
(新潮社・一五〇〇円)

書が苦わされたため、  
今はこの面全てを新  
刊紹介した。

学生諸君にとっても  
勉学の糧となるものと  
思っていたので、一読願いた  
い。

し、その間にドストエフスキイ研  
究はさらに進み、未公開の資料  
が次々に発見され、「これらの資  
料によって新しく作品解釈を行  
う」という意図で、歴史的現  
象者達とドストエフスキイ(同  
じ出版社から出されるドストエフ  
スキイ全集にほじのような背景が  
ある。全一七巻のうち最初に出た  
のが本書である。同教授の話によ  
れば、この機会に旧訳を全部再検  
査されたとのことである。巻末の  
解説で、検閲のためドストエフ  
スキイが強引に苦しみにひいて  
書かれており、作品理解に資する  
ところ大きくなり興味がある。この  
ほか同教授が担当している作品は  
「書簡」、「創作ノート」、「ア  
ラバンチコヴァ村とその住人」等  
である。

本書はガント研究より出発して  
(同文社・五五〇〇円)、  
**「ライプニッツ的  
世界の宗教哲学」**  
世界の宗教哲学  
(同文社・五五〇〇円)

本書はカント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

御文庫の整理や目録の作成はす  
る、何よりの指針となる。

「懲」欄は「日本古典籍賞讃  
等解説の新しい動向を示す論文  
がある。全一七巻のうち最初に出た  
のが本書である。同教授の話によ  
れば、この機会に旧訳を全部再検  
査されたとのことである。巻末の  
解説で、検閲のためドストエフ  
スキイが強引に苦しみにひいて  
書かれており、作品理解に資する  
ところ大きくなり興味がある。この  
ほか同教授が担当している作品は  
「書簡」、「創作ノート」、「ア  
ラバンチコヴァ村とその住人」等  
である。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

御文庫の整理や目録の作成はす  
る、何よりの指針となる。

「懲」欄は「日本古典籍賞讃  
等解説の新しい動向を示す論文  
がある。全一七巻のうち最初に出た  
のが本書である。同教授の話によ  
れば、この機会に旧訳を全部再検  
査されたとのことである。巻末の  
解説で、検閲のためドストエフ  
スキイが強引に苦しみにひいて  
書かれており、作品理解に資する  
ところ大きくなり興味がある。この  
ほか同教授が担当している作品は  
「書簡」、「創作ノート」、「ア  
ラバンチコヴァ村とその住人」等  
である。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

御文庫の整理や目録の作成はす  
る、何よりの指針となる。

「懲」欄は「日本古典籍賞讃  
等解説の新しい動向を示す論文  
がある。全一七巻のうち最初に出た  
のが本書である。同教授の話によ  
れば、この機会に旧訳を全部再検  
査されたとのことである。巻末の  
解説で、検閲のためドストエフ  
スキイが強引に苦しみにひいて  
書かれており、作品理解に資する  
ところ大きくなり興味がある。この  
ほか同教授が担当している作品は  
「書簡」、「創作ノート」、「ア  
ラバンチコヴァ村とその住人」等  
である。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

御文庫の整理や目録の作成はす  
る、何よりの指針となる。

「懲」欄は「日本古典籍賞讃  
等解説の新しい動向を示す論文  
がある。全一七巻のうち最初に出た  
のが本書である。同教授の話によ  
れば、この機会に旧訳を全部再検  
査されたとのことである。巻末の  
解説で、検閲のためドストエフ  
スキイが強引に苦しみにひいて  
書かれており、作品理解に資する  
ところ大きくなり興味がある。この  
ほか同教授が担当している作品は  
「書簡」、「創作ノート」、「ア  
ラバンチコヴァ村とその住人」等  
である。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

御文庫の整理や目録の作成はす  
る、何よりの指針となる。

「懲」欄は「日本古典籍賞讃  
等解説の新しい動向を示す論文  
がある。全一七巻のうち最初に出た  
のが本書である。同教授の話によ  
れば、この機会に旧訳を全部再検  
査されたとのことである。巻末の  
解説で、検閲のためドストエフ  
スキイが強引に苦しみにひいて  
書かれており、作品理解に資する  
ところ大きくなり興味がある。この  
ほか同教授が担当している作品は  
「書簡」、「創作ノート」、「ア  
ラバンチコヴァ村とその住人」等  
である。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

御文庫の整理や目録の作成はす  
る、何よりの指針となる。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。

本書はガント研究より出発して  
して、昭和五十一年四月より翌五十  
年にかけて、当地の文雅の会・混成会の協  
力による。1月に國書の部は中村  
御文庫の整理や目録の作成はす  
る入門的説明や、ボルノウ、ガーネ  
等、「一八四九年のロシヤ社会主義  
ダマー、ハーバーマス、リクール  
御文庫和漢書目録」二冊が発行さ  
れた。この目録はすでに昭和四十  
五年になつた運営書目録を併  
用した。その例として工藤教授に  
た。本書にはダイルタインハイデ  
による「『罪と罰』形成過程の受  
けの論文のほか、ペグラーによ  
り出版されたものである。